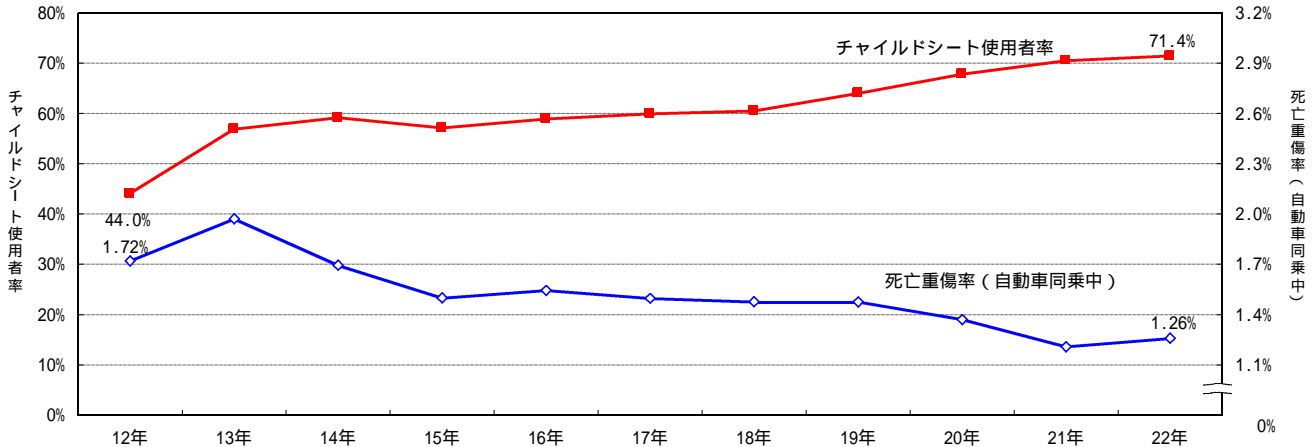


# チャイルドシート関連統計

チャイルドシート使用者率（6歳未満幼児の自動車同乗中死傷者に占める使用の死傷者の割合）は71.4%であり、前年と比較すると、0.9P上昇し、16年以降漸増傾向にある。

6歳未満幼児の自動車同乗中の死亡重傷率は、10年前の1.72%から1.26%に低下している。この死亡重傷率をチャイルドシート使用有無別にみると、使用者の0.93%に対して不使用者は2.2倍の2.07%であり、チャイルドシートの使用が交通事故の被害軽減に寄与していることが認められる。また、使用者を適正・不適正使用別にみると、適正使用者の0.51%に対して不適正使用者は9.9倍の5.06%であり、チャイルドシートは適正に使用することにより、被害軽減の効果を発揮することを示している。

チャイルドシート使用者率及び死亡重傷率（自動車同乗中）の推移（各年12月末）



自動車同乗中（6歳未満幼児）のチャイルドシート使用有無別死傷者数の推移（各年12月末）

有無別	年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	増減数	増減率	構成率	指数	
		チャイルドシート使用	死者	5	11	9	8	11	7	3	9	4					7
	重傷者	45	74	85	77	72	80	78	78	61	50	61	11	22.0	57.0	136	
	軽傷者	4,867	6,985	7,628	7,502	7,857	7,729	7,425	7,505	7,016	7,008	7,032	24	0.3	71.7	144	
チャイルドシート不使用	死者	20	32	25	22	30	14	18	12	11	13	2	2	18.2	72.2	65	
	重傷者	116	121	94	86	91	91	82	70	63	50	43	-7	-14.0	40.2	37	
	軽傷者	5,838	4,905	4,897	5,297	5,127	4,829	4,507	3,991	3,151	2,760	2,652	-108	-3.9	27.0	45	
使用不明	死者	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	-1	-100.0	0.0	0
	重傷者	5	6	7	5	4	3	2	6	3	2	3	1	50.0	2.8	60	
	軽傷者	270	299	304	284	284	285	284	195	129	133	130	-3	-2.3	1.3	48	
合計	死者	26	44	35	31	41	21	21	21	16	19	18	-1	-5.3	100.0	69	
	重傷者	166	201	186	168	167	174	162	154	127	102	107	5	4.9	100.0	64	
	軽傷者	10,975	12,189	12,829	13,083	13,268	12,843	12,216	11,691	10,296	9,901	9,814	-87	-0.9	100.0	89	
チャイルドシート使用者率		44.0	56.9	59.2	57.1	58.9	59.9	60.5	64.0	67.8	70.5	71.4	0.9P	-	-	162	
致死率		0.23	0.35	0.27	0.23	0.30	0.16	0.17	0.18	0.15	0.19	0.18	-0.01P	-	-	78	
死亡重傷率		1.72	1.97	1.69	1.50	1.54	1.50	1.48	1.47	1.37	1.21	1.26	0.05P	-	-	73	

- 注1 増減数（率）は、平成21年と比較した値である。  
 2 指数は、平成12年を100とした場合の平成22年の値である。  
 3 チャイルドシート使用者率 = チャイルドシート使用死傷者数（自動車同乗中） ÷ 死傷者数（自動車同乗中） × 100  
 4 致死率 = 死者数（自動車同乗中） ÷ 死傷者数（自動車同乗中） × 100  
 5 死亡重傷率 = （死者数 + 重傷者数）（自動車同乗中） ÷ 死傷者数（自動車同乗中） × 100

自動車同乗中（6歳未満幼児）のチャイルドシート使用有無別死亡重傷率（平成22年中）

有無別		死者	重傷者	軽傷者	死傷者数	死亡重傷率	平成21年
		チャイルドシート使用	適正使用	2	31	6,413	6,446
	不適正使用	3	30	619	652	5.06	3.75
	小計	5	61	7,032	7,098	0.93	0.81
チャイルドシート不使用		13	43	2,652	2,708	2.07	2.16
使用不明		0	3	130	133	2.26	2.21
合計		18	107	9,814	9,939	1.26	1.21

- 注1 「適正使用」とは、チャイルドシートが車両に適正に固定され、かつ、幼児等がチャイルドシートを適正に使用している場合をいう。  
 2 「不適正使用」とは、事故によりチャイルドシートがシートベルトから完全に分離している場合、幼児等がチャイルドシートから飛び出した場合等をいう。  
 3 死亡重傷率 = （死者数 + 重傷者数）（自動車同乗中） ÷ 死傷者数（自動車同乗中） × 100